

小山宙哉オリジナル脚本プラネタリウム作品

『Space Dreamers ～宇宙兄弟 南波六太がやってきた！～』

7月22日(土)上映開始！



コニカミノルタプラネタリウム“満天”では夏の新作として、「Space Dreamers ～宇宙兄弟 南波六太がやってきた！～」(英題: Space Dreamers "Space brothers" Mutta is coming to town)」を2017年7月22日(土)より上映を開始する。

【作品詳細/オンライン予約】

https://planetarium.konicaminolta.jp/manten/program/family/summer_17/

※オンライン予約開始は7月8日(土)午前0時より開始します

★さあ、宇宙の話をしよう。★

シリーズ累計1900万部を突破した大人気コミック「宇宙兄弟」のプラネタリウム作品が、この夏コニカミノルタプラネタリウム“満天”に登場！本作は、原作者の小山宙哉が脚本を手掛けたオリジナルストーリー。原作にはまだ出ていない“裏設定”も魅力のひとつ。

宇宙への探究心をくすぐる内容、そして軽快なストーリー。この夏、家族揃って楽しめる、未来への夢と希望あふれる作品となる。

“満天”では「一般シート」の他に、寝転んで鑑賞できる「芝シート」、「雲シート」が人気。「宇宙兄弟」の二人のように、大切な人と並んで寝転んで、星空と未来に思いを馳せる、贅沢な時間をぜひ。

※本編の前に夏の星空案内を上映します

★ストーリー★

ムッタが宇宙飛行士として月へ向かう、少し前――。

月を眺めながら物思いにふけるムッタの元に、いつも聞いているラジオ番組「モーニングレディオ」から、なんと公開収録の依頼が！

ISSとの中継コーナーではせりかとも話せるとあって、快くその依頼を引き受けたムッタを待っていたのは、かなり見覚えのある顔をした、自称“DJパープル”。

公開収録に集まった人々の「どこからが宇宙なの?」「宇宙人はいるの?」といった、宇宙に関する素朴な疑問に、ムッタが宇宙飛行士ならではの視点で答えます！



●『Space Dreamers ～宇宙兄弟 南波六太がやってきた！～』 作品概要 ●

出演 南波六太 (CV: 平田広明)、伊東せりか (CV: 沢城みゆき)

原作 小山宙哉「宇宙兄弟」(講談社『モーニング』連載) ©小山宙哉/講談社

★上映期間: 2017年7月22日(土)～2017年8月31日(木)

★上映時間: 約40分 10時の回(本編上映前に夏の星座案内を上映)

<https://planetarium.konicaminolta.jp/manten/schedule/>

----- ☆報道関係お問い合わせ先☆ -----

共同 PR 株式会社 PR アカウント本部第四局 宇津木、高橋、横山愛里 (えり)

Tel: 03-3571-5238 Fax: 03-3571-5380

E-mail: konicaminolta-pr@kyodo-pr.co.jp

◆コニカミノルタプラネタリウム“満天” 概要◆

- 名称 コニカミノルタプラネタリウム“満天”in Sunshine City
- 所在地 〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-3
サンシャインシティ ワールドインポートマートビル屋上
- 営業日 不定休 (作品入替期間は休館)
- 営業時間 11時の回～20時の回 ※7/22～8/31 10時の回～21時の回
(ヒーリングプラネタリウムは小学生未満の入場不可)
その他休館日、追加上映回など、最新情報はウェブサイトでご確認ください。



- 料金 <http://www.planetarium.konicaminolta.jp/manten/>
<https://planetarium.konicaminolta.jp/manten/information/#kmpPrice>
より最新の情報をご確認ください。
- アクセス JR他 池袋駅東口より徒歩20分／東京メトロ(地下鉄)有楽町線 東池袋駅より徒歩10分
(※各駅から“満天”入口までの時間の目安です)
首都高速5号線 東池袋出口直結
- ご案内 インフォメーション : Tel 03-3989-3546
ホームページ : <http://www.planetarium.konicaminolta.jp>

【施設名称表記上のお願い】

見出し、本文で、施設名称が長すぎて入りきれない場合は、次の優先順位で省略形をお使いください。

(1)コニカミノルタプラネタリウム“満天”

(2)プラネタリウム“満天”

なお、文章中に繰り返して出てくる場合は、2回目以降は“満天” と記述して頂いて構いません。

“満天” にはカギかっこ 「」 は使わず、全角クォーテーションマーク “” をお使いください。